

2021年12月

各位

雄山株式会社

弊社彦根工場の JFS-B Ver.2 規格適合証明取得について

雄山株式会社(本社 兵庫県神戸市 代表取締役社長 加藤泰雄)が運営する食品原料事業ならびにグロッサリー事業の製造拠点である彦根工場(滋賀県彦根市)は、食品安全マネジメントシステムを導入し、(一財)食品安全マネジメント協会(JFSM)が運営する JFS-B Ver.2 の適合証明を取得いたしました。

原材料の調達から製品の出荷に至る各工程において従業員 1 人 1 人がさらなる食品安全、品質管理のレベルを向上させ、お客様へより安全で安心な製品をお届けできるように努めてまいります。

【JFS-B 規格について】

JFS 規格(Japan Food Safety Standard)とは、一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)による日本発の食品安全管理システムであり、「食品安全マネジメントシステム」(FSM)、「ハザード制御」(HACCP)、「適正製造規範」(GMP)の 3 要素からなる国際整合性のある食品安全マネジメント規格・認証スキームです。

JFS-B 規格は、CODEX に基づいた HACCP 認証規格でもあります。

※食品安全マネジメントシステム(FMS:Food Safety Management System)

GMP と HACCP を適切かつ有効に実施するための管理の仕組み

食品の安全を維持するための「経営・運営管理システム」

※ハザード制御(HACCP:Hazard Analysis Critical Control Point)

予測される重要な危害を、工程管理により適切に悪影響のないレベルまで減少、除去する仕組み

※適正製造規範(GMP:Good. Manufacturing Practice)

食品安全のために遵守すべき衛生管理の考え方、一般衛生管理

【取得内容】

取得年月日 2021年10月20日

取得工場 雄山株式会社 彦根工場 (滋賀県彦根市野瀬町 128)

認証対象 濃縮果汁、果汁、ピューレ、果実飲料、ドライフルーツ
上記製品群における製造プロセス

以上